

岩手県立軽米高等学校PTA会報 第106号

2020(令和2)年7月31日

PTA会長あいさつ

PTA会長 中里 将幸



日頃よりPTA活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、コロナウイルス感染症拡大防止対策により、様々な制約を受けながらも対応して下さる会員の皆さま、先生方に、改めて感謝を申し上げます。

さる五月十一日の臨時理事会におきまして、昨年度に引き続きPTA会長に選任されました中里将幸と申します。今年度は、コロナウイルス感染症防止のため、例年の総会を開催することができず、臨時理事会に代えることで会員の皆さま方から賛同をいただき、意見等を頂戴したうえで、承認をいただきました。様々な活動を通し、会員との団結を深め、生徒たちが充実した高校生活を過ごすことができるように、活動して参りますのでご協力をお願いいたします。

さて、これからのPTA活動にあたり、想いを述べさせていただきたいと思えます。現在、ウィズコロナの時代に突入し、急激な変化に対応をしていかなければならず、「今まで通り」という考えが通用しなくなっていると感じています。そのような中にもあっても、自然界を見渡すと、春になると桜が咲き、夏になると緑が生い茂るといふ、「今まで通り」の光景が見られます。これは、どのような世の中になっても変わらないものがあるということであり、PTA活動においても「生徒たちのために」という理念は変わらないことと同じではないかと考えています。今までの通りの活動ができなくなったとしても、私たちは「生徒たちのために何が出来るか」を考え、生徒たちが「軽米高校を選んで良かった」と感じられるような活動をしていき、これからの軽米高校を次の世代に繋げていきたいと思っています。

最後に、今年度のPTA活動は、計画に沿って、活動をして参りますが、度重なる変更もやむを得ません。その際も、ご理解をいただき、快く参加を

ていただきたいと思えます。一年間どうぞよろしく
お願いいたします。

校長あいさつ

校長 金濱 千明



皆さまには、日頃から本校の教育活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私こと、本校には平成元年からの六年間の勤務以来、再びお世話になることになりました。どうぞよろしく願っています。例年であればPTA総会で皆様と直接ご挨拶申し上げますところでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に係る諸行事中止の影響で機会を失しておりました。紙上でのご挨拶となりましたこと、ご理解をお願いいたします。

軽高は、教員として初めて勤務した学校であり、当時、生徒に教える一方で私自身が多くを学ぶことが出来、思い出深く、町の方々にたくさんお世話いただきました。二十五年の時を経て再度の赴任となり、懐かしさ、嬉しさと共に何かしらの恩返しが出来ればと期している次第です。地域と生徒たちが醸し出す純朴な校風に加えて、卒業生原作のアニメによる校内の装飾やハイカラになった制服、町からの支援による教育環境の充実等、「明るく元気な学校」が実現されており、生徒の表情も深淵とし、学校に来ることが楽しく見えます。

さて、本年度のスタートはコロナの影響により本校でも異例づくめとなりました。部活動の大会や交流行事など、ほとんどの対外活動が中止となり、PTA総会も書面審査という形で「三つの密」を避ける対応といたしました。マスク着用や手指消毒励行などの「新しい生活様式」が日常に求められ、見通しが無い中で学校生活は誰も経験したことが無い状況であり、常に不安と「これで大丈夫なのか」という疑心暗鬼な気持ちが拭えないものでした。幸いなことに、今のところ岩手は全国で唯一感染報告がな

いので、危機感を持ちながらも校内の通常授業に
してはほぼ予定通り出来ています。このことは、他
地域の状況に比すれば幸運であり、本場にありがた
いことです。

軽高の歴史を振り返ると地域と共に発展してきた素
晴らしい経緯が見えてきます。昭和四十年頃、県内
で注目された学力向上や進学先の先進的な取組があ
りました。すぐに上級学校への進学率が増加する状
況にはなりませんでしたが、取組から二十年あまり
経った平成の初め頃から進学への理解が高くなり、
国公立大進学者十名以上の実績継続など安定した進
学状況となりました。昭和四十年頃に在籍しその意
味を知る方々が保護者となり、子どもの進学への理
解が深まり、後押ししたのだと思えます。以降その
ような状況が定着し、今春の卒業生では大学等進学
率が三十一%となり、これは三十年前の二倍強の割
合です。このエピソードは、軽高の人材育成により
地域の考え方が変わり、今では地域が軽高の取組を
後押ししていることの証と考えます。地域と共に歩
んできたこのような実践は非常に素晴らしく、その
基盤の上にある現在の軽高をとて誇りに感じます。
生徒に「軽高で良かった」と思ってもらえるよう、
本校の強みである個に寄り添う指導で今後も生徒と
向き合いたいと思えます。皆さまからの引続きのご
支援とご協力をお願い申し上げます。皆さまからの引続きのご

令和2年度PTA役員(敬称略)

会長	中里 将幸
副会長	田端 智広
	井戸 舘誠
	玉金 濱明 (校長)
監事	賣井坂 千晶子
	松浦 直美
	川戸 英夫 (副校長)

PTA・教育振興会総会・臨時理事会

令和二年五月十一日(月) 軽米高校 視聴覚室にて行われたPTA・教育振興会総会は新型コロナウイルス感染拡大予防のため規模を縮小して行われました。

総会では、令和元年度の事業報告、会計決算報告をPTA会員の皆様から委任状を提出してもらい、それぞれ承認されました。

今年度のPTA会長は、昨年度に引き続き中里将幸様が選任されました。

PTA役員、学校理事や、教育振興会役員理事も承認され、令和二年度事業計画等に意見が出されました。

研修会は残念ながら行われませんでした。

PTA活動のみならず、すべての活動が縮小、延期、中止になり普通に何でもできることに感謝し、早く終息することを願っています。

(広報委員会委員長 上澤智恵)



PTA・教育振興会臨時理事会

進路講演会を聞いて

五月二十五日(月)に進路講演会が行われました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で様々な大会が中止となり、三年生の引退も早まって、すでに受験に向かっていく生徒さん多いと思います。しかし、未だ目標、目的を見つけられずにいる生徒さんも多いのではないのでしょうか。

今年度から大学受験も変わります。新型コロナウイルスの関係で受験に関する予定なども変わるかもしれません。様々な環境の変化に惑わされず、夢や目標に向かって頑張ってほしいと思います。

柳 優子(三一二期磨)



進路講演会



進路講演会



授業風景

職員紹介



濱島 淳子
国語
3学年主任・3-2副担任
音楽



大家 武則
商業・情報
3-1副担任
ソフトテニス



菊地 良弘
理科(化学)
3学年付
硬式野球



石塚 千登勢
家庭
2学年付
バレーボール



岩瀬 張 克 昭
地歴・公民
1-2副担任
硬式野球



吉田 順
事務長



川戸 英夫
副校長



金濱 千明
校長



鹿俣 航
数学
2-2正担任
陸上競技



鈴木 麗
理科(生物)
3-2正担任
卓球、音楽



石川 文人
保健体育
2学年付
剣道



吉田 憲司
数学
1-2正担任
バスケットボール



兼平 爵 臣
芸術(書道)国語
2学年主任・2-1副担任
美術・書道、陸上競技



富樫 奈津子
英語
3-1正担任
吹奏楽



石村 隆彦
英語
2-2副担任
ソフトテニス



小坂 緑
国語
1学年主任
美術・書道



中川原 冬子
理科
1学年付
剣道



近藤 和佳
養護教諭
2学年付
バレーボール



岩崎 拓也
数学
3学年付
吹奏楽、陸上競技



野田 真子
英語
1学年付
美術・書道



佐藤 亮
地歴・公民
2-1正担任
卓球



赤坂 健太郎
理科(物理)
1-1正担任
硬式野球



サムソン 紗織
英語
(育児休業中)



大谷 洋介
保健体育
1-1副担任
バスケットボール



宮澤 まさ子
芸術(美術)
美術



小笠原 雅久
芸術(音楽)
音楽



苗代澤 あかり
教員業務等支援職員



前田 玲子
特別支援教育推進員



上野 サト
校務補助員



田村 智行
ボイラー・技工士兼学校技術員



千葉 研一
主査



角掛 裕喜
芸術(音楽)
音楽

新会員より

田代紀勝

今年度は新型コロナウイルスの影響のため、今までにないスタートになりましたが、四月の入学式は感染予防に十分配慮した中で挙行していただきました。先生方に温かく迎えていただき、緊張の中でも「ほっ」と安心することができました。新入生の保護者を代表して心より感謝申し上げます。

お陰様で新入生四十七名、気持ちも新たに新生活をスタートさせることができました。高総体をはじめとして自粛や中止が決定し、新生活を期待して入学した生徒の皆さんも在校生の皆さんも複雑な思いの中で高校生活を送っていることでしょう。でも皆さんこの軽米高校の校風は「風雪に耐え大いなる未来を拓かん」です。厳しい状況に向き合っても、自分の志を決してあきらめることなく、輝かしい未来を切り拓く強い意志を持ち続ける生徒の育成を目指しています。今は厳しい状況であるかもしれませんが、志を持ち続けていけば必ず未来に繋がっていくと信じて、この軽米高校で困難を支え合い、みんなで乗り越えて行きましょう。六月、PTAの環境美化活動として保護者の皆さんと花植えを行いました。花壇に咲く色とりどりの花とクラスマッチの楽しそうな歓声に、心なほ元気をもらいました。軽米高校の生徒の皆さんのひたむきな姿は、地域も明るく元気にしてくれます。私達PTAも学校、家庭、地域が一体となり皆さんが充実した高校生活が送れるように活動していきたいと思えます。どうぞよろしくお願致します。



クラスマッチ



入学式



PTA入会式



クラスマッチ



クラスマッチ

生徒会活動

生徒会長 三年二組 松橋 駿人



生徒会では昨年度、自分の目標に向かってよそ見をせず、努力を続けてほしいという思いを込め、「一心一意」をスローガンに掲げ活動してきました。

また、前年度までと同様に、軽米中学校との関わりを深めるため、軽米中学校生徒会と合同で月一回、あいさつ運動を行ったり、定期的に交流の場を設けたりしました。そしてこれからの活動について話し合いました。

他にも伝統である中高一貫クリーン作戦も行い、町を清掃して、微力ですが、地域への貢献もすることができました。出発前にはレクレーションを行い、中高間だけでなく、高校生間の仲を深めることもできました。

その他にも、地域貢献の一つとして、軽米秋祭りの流し踊りへ軽米高校として参加しました。自分達も楽しく、また軽米高校をアピールし、地域の行事に触れることができました。

今年に入り、新型コロナウイルスの流行があり、年度始めの中学生やPTAの皆さんの挨拶の運動が中止になってしまいました。これからは行事が行えない事も多々あるかもしれませんが、軽米高校の三本柱である、「時間の厳守」「挨拶の励行」「掃除の徹底」を重視した活動や、地域に貢献した活動を、衛生面への配慮は忘れず行って行きたいと考えています。

私達は軽米高校の発展とともに、軽米町の活性化に少しでも力となるように、日々精進して参ります。

各部活動の紹介

陸上競技部

三年一組 鶴 飼 彩 稀

私たち陸上競技部は、三年生六名、二年生七名、一年生六名の十九名で活動しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け目標としていた高校総体が中止となってしまいました。しかし、六月に高校総体の代わりの地区大会が開催されました。三年生は大会に出ることができずに引退しなければならなかったのですが、県北地区の顧問の先生方のおかげで、試合に出場することができました。本来目標にしていた高校総体に向け冬場に頑張ってきたことや、一年生を加えてチームとしてやってきたことが発表できる場ができて、本当によかったと思っています。

一・二年生には、これから多くの大会が始まるので、自分の納得できるような結果を残せるように頑張ってくださいと思います。そのためにも、個々の課題を一つでも多く克服し、一日一日の練習を大切に全力で取り組んでほしいと思います。

バスケットボール部男子

一年二組 小林 颯 太

私達男子バスケットボール部は、三年生四人、一年生六人の計十人で活動してきました。これまでの三年間は、葛巻高校との合同チームで大会に出場してきました。合同練習を通じて、互いに成長し合いながらチーム力を高められました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、三年生にとつて最後の高総体が中止となってしまいました。引退試合として実施した久慈高校との試合では、チーム一丸となって戦い勝利することができました。部員全員の心に残る試合となりました。三年生の引退後は一年生六人での活動となります。

りましたが、先輩方が教えてくれた技術やパスケットへ取り組む姿勢、仲間と協力し互いに成長することの大切さを忘れずに、これからの部活動に取り組んでいきたいです。葛巻高校との合同チームは今後も継続する予定なので、切磋琢磨して一緒に成長していきたいです。

バスケットボール部女子

一年一組 中里 理佳

今年度は新型コロナウイルスの影響で高総体がなくなっていました。現在、女子の部員は一人だけですが、葛巻高校との合同チームで三年生の引退試合に出場することができました。それまでなかなか合同練習をすることができませんでした。普通学校で男子に混ざって練習をしていたことで、男子の先輩方のプレーからも多くのことを学ぶことができました。試合では、チーム全員で全力で戦うことができました。

今は男子と併せても一年生七人と少ない人数ですが、試合の経験からも多くの課題が見つかり、それを克服しようと毎日頑張っています。男女でチームは違いますが、「軽米高校バスケット」として更に強くなっていきたいです。

バレーボール部女子

二年二組 刈谷 琴美

私たちは、二年生二人、一年生二人の計四名で活動しています。部員不足のため、福岡高校に合同チームを組んでもらっています。新型コロナウイルスの関係で、一ヶ月近く合同練習ができない日々が続きましたが、基礎や教えられたことを忘れないように練習して

きました。今年から、福岡高校にコーチが入り教えていただくことも増えました。感謝の気持ち忘れずに、一回一回の合同練習を大切にやり組んでいきたいです。

今年度は高総体が中止になり、練習試合が福岡高校三年生の引退試合になってしまいました。そのためお世話になった三年生の先輩方を最高の舞台に立たせることができませんでした。経験値は高くないけれど、明るく頼もしい自慢のチームをいろいろな人達に見てもらおうと出来ずとも悔しいです。それでも、引退試合では、三年生の伸び伸びとした最高のプレーが随所に見られ、私たちも安心して引退してもらえるように、今できることを最後のワンプレーまで気を抜かず全力でプレーしました。

相手チームや上手な選手のプレーをどんどん吸収し、自分たちのものにして、今よりもっとレベルアップする、常に進化し続けられるチームを作っていきます。

卓球部男子

三年一組 一條 慶太

私たち卓球部男子の目標はインターハイ出場でした。しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響で例年通り行われていた高総体が中止になり出場すら叶いませんでした。しかしながら、そんななかでも練習できる環境を作っていただき本当に感謝しています。

これからの一・二年生は実力がありとても期待が出来るメンバーなので、県大会の団体戦で優勝できると思います。また、両親や先生方、コーチなど多くの方々に支えられて自分たちのやりたい卓球が出来ています。感謝の気持ちを忘れずに頑張りたいです。そして私たち三年生の分まで練習を楽しみ、最高の結果を残せるよう頑張ってください。

卓球部女子

一年一組 関向 怜奈

卓球部女子は現在一人で毎日目標に向かって練習しています。中学校での部活に比べるとレベルが上がって、意識も高いものになりました。またランニングやトレーニングなどの活動が多くなったことで体力も向上しました。男子と同じ練習内容で練習していますが特に支障なく練習しています。ですがやはり、男子と女子ではプレイスタイルの違いがあり、まだまだできない練習があるので早くできるようにになりたいです。そして今後はより一層体力をつけて長い練習もできるようにしたいです。

また九月には新人戦があるのでより良い結果を残せるよう練習に取り組みたいです。団体戦に出場できるかわかりませんが個人戦では地区大会を優勝して県大会に出場することを目標にして頑張ります。

そして来年は単独で団体戦に出場できるように自分の技術を高めつつ新入生を確保したいと思います。

ソフトテニス部男子

三年一組 野澤 脩

ソフトテニス部男子は、三年生一名、二年生八名、一年生四名の計十三名で活動しています。他校に比べると少人数のため、普段の練習や試合形式での練習にも苦労することが多いですが、練習メニューを工夫するなどして対応しています。また、私たちの部活動は、明るさがモットーであり、苦しい練習の中にも、お互いにユーモアを忘れずに、ともに励まし合いながら練習を重ねてきました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、高総体自体が無くなってしまい、三年生最後の大会を行うことが出来ずに三年生は引退しました。残念なことではありますが、後輩たちには、新人戦以降活躍してほしいと思っています。

今のテニスの出来る環境に感謝し、コート整備やボールの手入れ等に、手を抜かずに取り組んでいます。これまで支援していただいた、町のテニス協会や保護者の方々に感謝いたします。今後とも周囲から支え、応援して

いただける部になるように頑張っていきたいと思っています。

ソフトテニス部女子

三年一組 江刺家 悠

ソフトテニス部女子は、これまで三年生一ペアのみの活動をしてきました。昨年度、三年生が引退した後は、二人のみでの活動を続けてきました。

引退した現在、これまでの活動を振り返ってみると、昨年の新人大会の県大会に向けて、葛巻高校との合同チームを編成し、出場したことが思い出です。結果は団体戦の一回戦に、大船渡高校に初戦敗退してしまいました。しかしながら、大会に向けて、何度も合同練習を行い、細かい技術や戦術方法を相手の先生から具体的に指導していただき、感謝しています。また、葛巻高校の生徒とも多くの交流が出来たことが良かったです。

また、冬には、久慈にて行われたインドア大会に出場し、他校と多くの試合を行うことが出来たことも良い思い出です。

今年度、新型コロナウイルスの影響により、高総体を経ての引退とはなりません。大きな大会を経ての引退とはならず、残念な気持ちもありますが、現在は自分の進路に向けて気持ちをあらたにしていきたいと思えます。これまで支援していただいた、町のテニス協会や保護者の方々に感謝いたします。

硬式野球部

三年一組 中野 寿哉

私たち硬式野球部は現在十二名で活動しています。昨年までは人数不足のため葛巻高校と合同チームを組んで活動していました。合同練習を行えるのは休日に限られていたため、なかなか連携を深めていくことが難しい状況でした。しかし、一年生の入部により単独チームでの出場が可能になり、これまでより技術的・戦術的練習が取り組めるようになり、練習に活気があふれ、チームとしてのまとま

令和二年度PTA活動 各委員会の様子

◆環境整備委員会(担当職員 中川原冬子)

委員長 田代紀勝
副委員長 原田由紀子

〈活動内容〉

環境美化活動(校舎前花壇肥料入れ・植栽)
六月十八日(木)
六月二十五日(木) クラスマッチ初日

◆広報委員会(担当職員 兼平爵臣)

委員長 上澤智恵
副委員長 竹澤亜紀

〈活動内容〉

PTA会報編集発行
第一〇六号(七月三十一日発行)
第一〇七号(二月二十八日発行予定)

◆生活指導委員会(担当職員 濱島淳子)

委員長 石屋仁美
副委員長 松橋知美

〈活動内容〉

朝の登校時一声運動
秋祭り巡回指導(本年度は中止)
研修に参加

◆母親委員会(担当職員 菊地良弘)

委員長 山仁三智子
副委員長 小林宣幸

三木木澤るみ子

滝沢妙子

〈活動内容〉

六月二十五日 クラスマッチ飲料水配布

PTA活動の記録

校舎前花壇植栽

(環境整備委員会)



五月二十五日、

環境整備委員会による、花壇の整備が行われました。さわやかな風が吹きつつ、雨雲が広がる中、まだ苗の状態の花達を前に、花の色の配置を相談しながら作業をしました。なんとか雨が降ってくる前に終わらせることができたのは、きっと皆さんの普段の行いがよかったですからでしょう。

今は碧の花壇ですが、色とりどりに色づいて、前を通る生徒たちを癒やしてくれると思います。花そのものは癒しの効果がありますし、色それぞれにも良い効果があります。土をいじること自体にもうつ抑制効果があり、花壇の整備ひとつとっても、いろんな人に良い影響があります。

今年度は残念ながらコロナの関係でクラスマッチの見学までできませんでした。日々何気ないことの大



事さを感じています。ストレスの多い毎日ですが、小さな幸せを感じながら生活していきたいものです。

(副委員長 原田 由紀子)

あいさつ運動

(生活指導委員会)

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から計画しておりましたあいさつ運動は延期といたしました。

クラスマッチ飲料水配布

(母親委員会)

六月二十五日のクラスマッチにて、スポーツドリンクの配布を行いました。



毎年恒例ですが、今年はこの代金は昨年の軽高祭「カレーハウスおかあさん」の収益から出したものです。今年も、新型コロナウイルスの影響で外部の見学が自粛になった為、生徒に直接渡して応援することは叶いませんでした。当日は先生に代わりに配布して頂きました。

昨年と状況が異なり、母親委員会の活動も制限されてしまうと思いますが、生徒の健康と安全を第一に考え、出来るかぎりの活動をして行きたいと思えます。

(母親委員長 山仁 三智子)

軽米高等学校 ホームページ紹介

軽米高校のホームページ、ご覧になったことはありませんでしょうか。令和二年五月二日にこれまでのものからリニューアルし、さらに見やすくなりました。行事予定表や部活動の試合結果、コロナ対応等、軽米高校の情報を知ることが出来ます。ぜひアクセスしてみてください。

編集後記

高等学校でのPTA活動に携わるのは、初めての事で、戸惑いながらのスタートでした。



新型コロナウイルスの影響で、行事や部活が中止、延期で、不安や心配の中、今年度の会報がどうなってしまうんだろうと思つていましたが、たくさんの方々の御協力によって、PTA会報第一〇六号を無事発行することができました。本当にありがとうございます。広報委員一同頑張りますので、引き続き御協力をお願い致します。

(広報委員会副委員長 竹澤亜紀)

発行

岩手県立軽米高等学校PTA事務局

電話 019514612320

FAX 0195146139228

印刷 株式会社久慈印刷